

■ やらまいかエデュケーションサイト (YES)

これは、「夢創造ハウス」「すずよクリエイティブハウス (学生創作ショップ)」「工作センター」及び「エンジン実験棟」の4つの建物をまとめた施設です。「夢創造ハウス」は多目的の活動スペースと小部屋をもち、主に後述の「創造・発見」科目で利用されています。「すずよクリエイティブハウス」は工作機械、電気炉、陶芸設備、たたら製鉄設備、活動スペース、実験スペースをもち、主に後述の「プロジェクト活動」で利用されています。「工作センター」は各種の工作機械をもち、授業、研究、課外活動で幅広く利用されています。そして「エンジン実験棟」はディーゼルエンジン、ジェットエンジン、測定機器をもち、主に授業と研究で利用されています。これらの施設は、授業や課外活動をとおして学生たちの自主性や主体性を高めることに寄与しています。



すずよクリエイティブハウス



エンジン実験棟

■ 「創造・発見」科目

静岡理科大学は、教養教育、専門教育と並んで、やらまいか教育を三本柱のひとつに位置づけています。カリキュラムの中にやらまいか科目群を設け、「創造・発見1」「創造・発見2」をその中核に配置しています。この科目は、ものづくりと創作活動、テーマ研究、ボランティア活動という3分野から構成されています。ものづくりと創作活動には、ホバークラフトの製作、金属製小物の製作、熱発電機の製作、超小型軽量模型飛行機の製作、ビデオ・CG作品の制作、ブレンド香料の合成などの多彩なテーマがあります。テーマ研究には、自動車産業の名経営者から学ぶ、マイコン制御入門、絵本の読み聞かせなどのテーマがあります。そしてボランティア活動には、青少年指導者養成講座、学校教育アシスタント、ビオトープ管理などのテーマがあります。学生たちは、選択したテーマを主体的・実践的に学び、殻を破って日常を豊かにする新しい体験を積んでいます。



モーターグライダー



授業風景 (微小疲労試験)



キャンパス散策 (静岡理科大学)

静岡理科大学は1991 (平成3) 年に開学し、理工学部 (機械工学科、電気電子工学科、物質生命科学科) と総合情報学部 (コンピュータシステム学科、人間情報デザイン学科) の2学部5学科からなる大学です。キャンパスは静岡県西部にある小笠丘陵の斜面に立地し、その周囲には縞模様を織りなす茶畑と緑豊かな森が広がっていて、ホトトギスの鳴き声やタマムシの飛翔などに会うことも珍しくありません。このキャンパスで約1400人の学生たちは、「豊かな人間性を基に『やらまいか精神と創造性』で地域社会に貢献する技術者を育成する」という大学理念の実現をめざして学んでいます。

静岡理科大学は、この地域に根づいている進取の気風「やらまいか精神」を生かし、現在は「やらまいかプロジェクト」という全学的な取組を推進しています。これによって、学生たちが21世紀をしなやかにしたたかに生きる力を育てています。それでは次に、特色ある施設・設備と教育・学生支援の取組を紹介します。

● 静岡理科大学 ホームページアドレス <http://www.sist.ac.jp/>



全景



T字路の銅像



中庭

■ プロジェクト活動

通常のクラブ活動（サークル活動）とは異なる課外活動として、「プロジェクト活動」があります。この活動は学内または学外の専門家の指導を受けて、学生たちが自主的に取り組む本格的な活動です。行動の体験だけにとどまらず、理論と実践の結びつきを狙っています。現在、焼きもの、たたら、モーターサイクル、ロボット、ソーラーボート、科学実験、フォーミュラカー、人力飛行機など、ものづくりに関わるプロジェクトが展開しています。これらの中には、NHK大学ロボットコンテスト、ソーラーボートコンテスト、全日本学生フォーミュラ大会、琵琶湖鳥人間コンテストに出場したり、出場を目指したりしているプロジェクトがあります。ほとんどのプロジェクトが活動の場としている「すずよクリエイティブハウス」では、ものづくりの機器設備や原材料に囲まれ、熱気あふれる中で学生たちが活動に打ち込んでいます。



プロジェクト活動(フォーミュラカー)



プロジェクト活動(ロボット)

■ キャリア支援

「創造・発見」と「プロジェクト活動」などの「やрмаいか精神」の具体化をとおして身につけた能力と態度は、主に就職の成果として現れています。開学以来、不況期を含めて100%近い就職率を維持し、さまざまな雑誌で「就職に強い大学」として評価されてきました。もちろんこの背後には、「やрмаいか精神」の具体化だけでなく、キャリア支援委員会、キャリア支援課、助言教員の三者連携にもとづいた、日常的な就職支援の積み重ねがあります。たとえば、キャリア支援課による個別の助言・指導、各学科による模擬面接、助言教員による就職活動状況調査や助言・指導など、いずれも学生に対するきめ細かく丁寧な対応に尽力しています。現在では、就職にとどまらず生涯の充実を目指して、職業と人生の学習、学科の専門性と職業の学習、自己省察、人生設計、インターンシップなどキャリア支援の体系化を推進しています。



キャリア支援